



みやこのじょう

市議会 だより

新 城

幸せ上々、みやこのじょう
日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

もっと知りたい、
自分の街のこと。

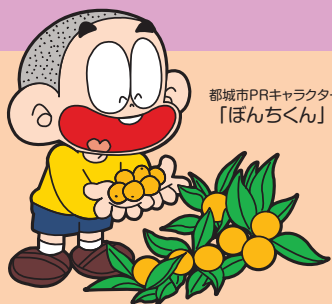
- 平成31年 2月15日発行
- 編集／広報広聴委員会
- 発行／都城市議会



都城まちなかイルミネーション2018

平成30年12月定例会

No.
20



都城市PRキャラクター
「ほんちくん」

行政視察報告	P2~3
常任委員会の審査状況	P4~5
一般質問	P6~10
議案議決状況	P11
議会報告会	P12

行政視察報告

行政視察とは、他の自治体で先進的な取り組みを行っている地域を訪れ、行政や経済、文化の実情・事例を調査することです。



広報広聴委員会(11月15日)

鹿児島県霧島市議会

■議員と語りかい

- ・H24年より「議会報告会」から「議員と語りかい」に名称変更し、定例会の内容報告について10分程度、意見交換を70分程度実施。
- ・地域巡回型を年に16回、公募型を年数回行ってきた。
- ・議員と語りかいで議員個人の意見を述べることについては、活発な意見交換の場として必要。

■議会だより

- ・年4回、各43,100部発行
- ・3つの目標を設定した。「すっきり紙面」「あっさり紙面」「ばっちり紙面」
- ・議会だよりの表紙の写真の審査・選択については、フォトコンテストの出品作品の中から選ぶ。



議会運営委員会(11月13、14日)

東京都調布市

■代表質問制・議会改革

- 3月当初の議会で代表質問導入一般質問→2日間の日程で実施
- 議場にプレゼン用のスクリーン
- 一般質問で活用
- 具体的数字・写真の資料提示
- 市民も分かりやすい
- 合計 130万円程度



東京都国分寺市

■代表質問制

- 定例会のうち3月議会で導入
- 市長の施政方針に対する代表質問は日曜日に開催→多くの傍聴者
- 会派を代表し予算に対する総括質疑
- 1会派は1時間以内
- 無会派3名以上の場合1時間以内
- 無会派3名以下の場合30分以内
- ※一般質問も可能であるが極力自粛
- ↓(詳細な個別質疑の機会)
- 全議員による予算特別委員会を開催
- ・1議案ずつ審査
- ・説明員として課長職も出席

東京都立川市

■タブレット端末を使った議会運営

- ICT化とペーパーレス目的で導入
- 平成25年に検討を開始し1年で導入
- 《導入の効果》
- ・議員への情報提供の迅速化
- ・どこでも大量の資料を閲覧可能
- ・各種会議通知文のペーパーレス
- ※当初、紙との併用でスタート
- ↓(現在も併用)
- 紙削減効果は限定的
- 《年間の費用》

通信費	47万円
クラウド	84万円
合計	130万円程度

総務委員会(10月24、26日)

千葉県木更津市

■モバイルワークの推進

- <平成29年12月定例会から導入したタブレット端末による効果>
- ①紙資料の削減
- 平成29年12月定例会→38%の削減
- 平成30年3月定例会→55%の削減
- ②議員活動への影響
- 活動報告で利用



神奈川県藤沢市

■シティプロモーション事業

- ふじさわファンクラブ(人口減少対策)
- 平成30年10月までで会員4,000名
- マスコットキャラクター貸し出し
- テーマソング・ダンスの制作
- 市民アンケート結果
- 98%が藤沢市を好き
- 97%が藤沢市に住み続けたい

埼玉県所沢市

■議会ICT推進と議場の利活用

- 議会運営・改革について
- 議会ICT化の5点の基本事項
- ①議会情報をわかりやすく提供
- ②市民の参加機会と関心の向上
- ③議会活動の積極的展開
- ④災害時の的確な情報収集・活動
- ⑤事務の合理化・効率化
- 議場の利活用
- 議場コンサートを開催

東京都足立区

■「未来へつなぐあだちプロジェクト」 (足立区子どもの貧困対策実施計画)

貧困の連鎖を断ち、子どもを支援するため「未来へつなぐあだちプロジェクト」を策定し、「子どもの健康・生活実態調査」を行った結果、学力と貧困の関係が見えてきた。就学援助の率が高い理由としては、就学援助制度の周知率が100%であること、準要保護の認定基準が要保護の1.1倍と高いこともあげられる。

この事業は、政策経営部が主体となり「つなぐシート」で各課の情報共有を図っている。

茨城県取手市

■学校図書館・市立図書館連携事業「ほんくる」

経済的に困窮している家庭では本に出会える機会がはく奪されている実態での事業である。学校図書館と市立図書館をオンラインでつなぎ、貸し出しカードも共通のものを利用できるため、市立図書館の本を学校で借りられるようになっている。



神奈川県大和市

■学力向上支援事業「寺子屋やまと」

学習習慣を身につけるとともに基礎学力の定着を図ることをねらいとしている。教育委員会が予算をつけている。

学校の空き教室を利用して、退職した校長や教頭がコーディネーターになり、教員免許を持った支援員とともに放課後に学校で宿題も含めた学習支援を行っている。

コーディネーターは、授業にも入って若手の教員の支援も行っている。

兵庫県養父市

■空き家取得と付属する農地の取得規制緩和

中山間農業改革特区の強みを生かし、1アールからの農地取得を可能に。
⇒移住後、気軽に農業を始められる。
⇒耕作放棄地の解消・防止

『小さな農家活用応援事業』

空き家と農地をセットで取得した移住者が営農した場合、最大10万円の補助金を支給。



大阪府 大阪広域水道企業団

■大阪府域の広域化に向けた取り組み

- ・人口減少による収益減
- ・施設老朽化に伴う維持管理費増
- ・ベテラン職員の大量退職

↓
水道事業の効率化を

↓
広域化を実現

災害時…被害自治体の近隣に所在する企業団事務所を中心としたバックアップにより、被害を最小化。

大阪府富田林市

■南河内4市町村下水道事務広域化協議会

- ・人口減少による収益減
- ・施設老朽化に伴う維持管理費増
- ・ベテラン技術職員の大量退職

↓
下水道事業の効率化を

↓
広域化を検討する協議会を設置

※全国初の取り組み

- ・連携手法の検討
- ・連携事務の抽出を行っている。

大阪府泉佐野市

■自治体電力の取り組み ～泉佐野電力～

市民の電気料金削減のために再生電力の買い取りと売電を行う泉佐野電力を官民で設立。

平成29年度実績

事業活動収入：約5億3000万円
支出：約5億1200万円
収支：1800万円の利益

和歌山県和歌山市

■リノベーションまちづくり事業 ～中心市街地の活性化～



リノベーションスクールの開催

- これまで約200名が受講
- 提案の事業化7件
- 受講生が携わり事業化10件
- 都市再生推進法人9法人

兵庫県篠山市

■鳥獣被害防止の取り組み ～サルとの共生～

野生鳥獣の個体数管理、被害管理、生息地管理を総合的に取り組み、農林業等への被害軽減を図り、**人と野生鳥獣の共存を目指す。**

サルの群れ1つあたり約40頭

→増加した分のサルや大きな被害を与えるサルを駆除。

サルの居場所把握(サルイチ)

→サルが近づいてきたらメールで連絡。

● 常任委員会の審査状況 ●

常任委員会とは、議会が予算や条例等の審議を効率的かつ詳細に出来るよう、担当部局ごとに分けて審査を行う委員会です。

台風24号による 被害復旧予算

概要

台風24号のため発生した、道路や河川、農業施設等の災害復旧のため、緊急に要する経費として4億4千922万9千円が追加されました。

なお、歳入予算として、財政調整基金4億2千342万9千円を増額し、災害復旧債2千580万円が計上され専決処分されました。

審査結果

全会一致で承認。

要望

今後も市民生活に大きな影響を及ぼすような災害等が発生した場合には、可能な限り速やかに対応してほしいと要望しました。

工事請負契約の締結

概要

「志和池地区公民館建設（建設主体）工事について」は、

高野・弓削・ツモル特定建設工事共同企業体に、「簡建山之口30第8号野上浄水場機械電気設備設置工事について」は、

九電工・みやえい・三電工特定建設工事共同企業体に、それぞれ一般競争入札により落札され、同企業体との工事請負契約を締結するもの。

審査結果

全会一致で可決。

指定管理者の審議

概要

都城市総合文化ホール（MJホール）の指定管理者を都城市文化振興財団・舞台事業組合共同事業体に指定するもの。

審査結果

全会一致で可決。

小・中学校、幼稚園 のエアコン設置

概要

市内の小学校36校、中学校18校の1025教室、高城幼稚園の普通教室2教室の合計1027教室へのエアコン設置の予算として24億7千938万円が増額されました。この予算は、国からの補助金と「子ども基金」、市債（借入金）が充てられます。

質疑・答弁

問 工事を始めるのはいつになるのか。

答 一刻も早く環境整備しようと考えているが、エアコン設置の設計委託の結果が出るのが今年度末であり、その結果をよく見極めて、工事を発注し、契約した後、工事に入るので、エアコンの設置工事の開始は、早くても7月になると思う。

審査結果

全会一致で可決。

指定管理者の審議

概要

次の12の指定管理者について選定理由、選定結果等をもとに平成31年4月1日からの指定について審査しました。

「山田元気な高齢者健康増進センター」「山田総合福祉センター」「梅北児童館」「安久児童館」「太郎坊児童館」「高木児童館」「下水流児童館」「神柱児童センター」「都原児童センター」「点字図書館」「健康サービスセンター」「夜間急病センター」

質疑・答弁

問 指定管理者候補である一般社団法人都城市郡医師会の医師不足問題について。

答 健康サービスセンターは、常勤で2名、夜間急病センターでは、内科・外科・小児科の医師がそれぞれ1名ずつ配置され、医師確保に向けた努力がなされている。

審査結果

全会一致で可決。

<21議案を審査しました>

文教厚生委員会

<9議案を審査しました>

総務委員会

< 16議案を審査しました >

簡易水道事業の 関係条例の整理

概要

簡易水道事業が平成31年4月から地方公営企業法を適用することに伴い、「都城市特別会計条例」や「都城市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例」などの4条例の一部を改正し、「都城市簡易水道事業基金条例」等5条例を廃止します。

審査結果

全会一致で可決。

市道の認定と廃止

概要

宅地分譲によって市に移管されたものなど市道15路線を認定することについて、都市計画道路の見直しや都城志布志道路の整備に伴うものとして12路線を廃止することについて審査しました。

審査結果

全会一致で可決。

西日本豪雨災害派遣 に伴う給水活動の経費

概要

西日本豪雨災害派遣に伴う給水活動に要した経費が増額されたことについて審査しました。

広島県呉市に7月10日～21日、愛媛県宇和島市に7月21日～24日の間、それぞれ1派遣隊につき4名編成で合計28名の職員を都城市から派遣しました。これに伴う職員の時間外、旅費、燃料費等は、県を通じて請求する予定ですが、激甚災害に指定された災害については、国の審査後に被災自治体へ対象となる経費分が支払われることとなります。

審査結果

全会一致で可決。



本市職員による給水活動の様子
(広島県呉市)

< 10議案を審査しました >

台風24号による 被害復旧予算

概要

台風24号による田畑、水路、農道の災害復旧のための工事請負費及び農産物の加工施設の修繕などの支援経費、被害を受けた林業総合センターの屋根改修の設計委託料及び、きのこ生産施設の復旧支援経費が計上されました。

質疑・答弁

問 民有林の風倒木被害の状況は。
答 市内301ヶ所、183haが発生している。



ふるさと納税の 関連予算

概要

ふるさと納税による寄附金の収入実績により「ふるさと応援基金積立」の積立額を増額し、関連して返礼品調達等の委託料等が増額して計上されました。

手数料条例の 一部改正

概要

森林法の一部改正により林地台帳制度が創設され、都城市では来年4月1日から林地台帳情報の閲覧と提供が開始されます。これに伴い手数料を徴収する必要があるため条例の一部を改正することとなりました。

審査結果

条例議案1件、予算議案4件、財産の取得議案1件、公の施設の指定管理者の指定関係議案4件の全ての議案について全会一致で可決しました。

● 常任委員会の審査状況 ●

各委員会で審査した議案の一部を掲載しています。

市政を問う

国体に向けた市内への観光誘致



太陽の会
永田 照明



動画QRコード

問 県立山之口陸上競技場完成後、都城市内宿泊施設での対応は可能か。

答 市内にはホテル12施設と旅館が5施設、また、温泉施設等に付設された宿泊所もあります。山之口陸上競技場開設後の入込客数を予想し、現在の宿泊施設で対応できるか関係機関と協議しながら調査、研究してまいります。

問 都城のバルーンフェスタにこじつ。

答 本市では昭和63年から平成21年までスカイフェスタが開催されてきましたが、現在開催されていません。昨年3月に熱気球全日本学生選手権大会が開かれ、12チーム約100名が参加し、来年3月にも本市で開催の予定、PRやサポートしていただく予定です。

問 今後の学校教育における「心のバリアフリー」の取り組みについて。

答 共生社会の実現に向け、特別支援学校と小・中学校でお互いの訪問、交流を推進。

市民に親しまれる公園を！



無会派
岩元 弘樹



動画QRコード

問 駐車場の設置は。要望があれば利用状況等を確認し、総合的に判断する。

答 遊具の管理状況は。

問 マニュアルや指示書に基づき点検を実施している。

答 子供目線での点検と定期的な塗り替えをしてほしい。

問 市民の皆様は公園の



色の剥げた滑り台

の一部を花壇等に貸し出す考えは。問い合

答 わせがあれば利用目的等を勘案し対応する。

問 全国では菜園として貸し出している公園もあり、他の自治体を研究してもらいたい。公園は地域の皆様と協働で大切にし、地域の皆様と協働で管理して、市民に親しまれる公園づくりを。

【その他の質問】

★保育施設における幼児虐待

★小学校フット化物洗口事業

山之口県立陸上競技場整備状況は



都城志民の会
神脇 清照



動画QRコード

問 これまでの県の動きと今後本市の対応は？

答 県は本年7月と8月に施設・設備の整備方針や施設配置図、概算の事業費や事業手法等の案を示し、11月からは造成工事の基本設計に着手して、公園全体の施設設計に入る準備を進めております。

問 本市としては、公園拡張に伴う用地取得に必要となる土地や建物等の調査を進め、引き続き県としっかり連携して整備を進めてまいります。

問 空き家の土木GIS（地理情報空間システム）登録とデータベース化の活用方法は？

答 確定した空き家等の位置情報を土木GISに入力し、そのデータは各地域から苦情や相談があつた場合に、空き家等の所在や分布、近隣家屋の状況などを確認する際の検索システムとして活用しています。

【その他の質問】
★土地開発公社運営について

志布志道路横市インターの今後



都伸クラブ
中村 千佐江



動画QRコード

問 都城志布志道路横市インター開通日時は？

答 本年度中の開通が公表されているが、具体的な日時は公表されていない。

問 横市インター隣、市道母智丘通線と市道和田135号線との交差点は近年交通量が増加し、渋滞や事故が多発しているが、インター開通後はどのようなになるのか。

答 インター入口に車両用および歩行者用の信号が設置される。和田135号線との交差点の信号機設置については、既存の信号機との間隔が近くなることによる影響、今後の開通により変化する交通状況等を見極める必要がある。

問 通学路なので今後も安全には十分配慮し、地元からの声には迅速に対応してほしい。

【その他の質問】
★いじめへの対策について
★市の施設の使用料・利用料について

一般質問について

- 1 議員が市長などに対し、市の政策や各事業などについて、その方針や市の見解などを問うことです。
 - 2 申し合わせにより、議長・副議長・監査委員は一般質問を行いません。
- ※その他の質問については、★印でタイトルだけ掲載しました。質問した順に掲載しています。

都城市民憲章のすばらしさ



創生クラブ
別府 英樹



動画QRコード

問 都城市民の市民憲章の認知度と他市との比較。都城市民にどの程度まで広げることが目標としているのか。

答 数値は把握していないが都城市民の市民憲章認知度はかなり高い。県内他市で行事で唱和している市はない。全市民に広げることが目標に民間企業とも連携を図りたい。

問 市民憲章の必要性をどのように捉えているのか。

答 本市の都市目標像を実現するために、市民の行動指針として必要である。

問 都城市民憲章の3つの本文は、自助・共助につながる言葉だと思いがどうか。

答 自助・共助の理念を含んでいると解釈している。

問 市民憲章につながるような活動や行いを広報誌やインターネットで市民に広く伝えたり、活動をしている団体や個人を表彰してはどうか。

答 市民憲章の意義を市民に深く理解してもらう上で効果的な取組であると考ええる。

豚コレラ 環太平洋経済連携協定



太陽の会
迫間 輝昭



動画QRコード

問 岐阜県で発生した豚コレラについて、本市での豚コレラ防疫対策は。

答 全ての養豚場へ周知し、防疫の徹底に努めてもらうよう啓発を行っております。

問 野生イノシシ対策は。養豚場周囲での電気柵、防護柵設置について。豚コレラが発生しているから、野生イノシシに感染している。その対策は。

答 様々な条件等があるが、国の補助事業が活用できるので、設置を希望される場合は畜産課へ相談してください。

問 環太平洋経済連携協定十二月三十日発効について。安い牛肉豚肉が輸入されてくるが、その対策について。

答 牛マルキン・豚マルキンについては、法制化が実施され、補填率が八割から九割に引き上げられるようになる。

問 和牛生産農家の対策は。肉用子牛補給金の見直しは。

答 算定基準の見直しにより実勢の生産条件や需要事情に近づけることで発動しやすくなる。

後方支援拠点都市としての自覚を



進政会
川内 賢幸



動画QRコード

問 都城市総合防災訓練に自主防災組織や民生委員・児童委員の参加がなかったのはなぜか。

答 自主防災組織の訓練及び要配慮者の避難支援は訓練に含まれていなかったため参加の依頼は行わなかった。

問 都城市総合防災訓練で得られた成果及び反省点は。

答 後方支援に関する手続や連携の確認ができ、広域避難者の受入手順や職員派遣の流れについても確認できた。参加者の災害時に行うべき行動を学べたことは大きな成果。災害の想定や訓練の目的について全員にそれぞれが浸透していなかったことなど、今後は更なる改良を行い、市民の防災力の強化に努めていく。

問 訓練ではなく体験会であった。後方支援拠点都市である本市が外部から支援されることが無いように、しっかりと気を引き締めて今後の訓練充実を図るべき。

答 訓練ではなく体験会であった。後方支援拠点都市である本市が外部から支援されることが無いように、しっかりと気を引き締めて今後の訓練充実を図るべき。

問 訓練ではなく体験会であった。後方支援拠点都市である本市が外部から支援されることが無いように、しっかりと気を引き締めて今後の訓練充実を図るべき。

答 訓練ではなく体験会であった。後方支援拠点都市である本市が外部から支援されることが無いように、しっかりと気を引き締めて今後の訓練充実を図るべき。

★この他の質問
★停電時の農家の発電機助成
★合宿団体等への支援充実

都城市文化施設の運営状況など



太陽の会
小玉 忠宏



動画QRコード

問 運営状況について。

答 MJホール・交流プラザ共に純利益を確保。今後も健全な運営に努める。歴史資料館・島津邸・美術館は、自己収入では賄えないが、歴史や郷土教育の機能も有し経済的な面だけで捉えられない。

問 課題対策について。

答 それぞれの文化施設がイベントや定期的な自主事業を開催し入館者増に努めている。歴史資料館は、駐車場から先が上り坂の為、歩行に支障のある方は狭野社の駐車場を利用して戴いている。

問 MJホールは、駐車場不足やホール東側の横断歩道に歩行者用信号機等設置の考えは。

答 駐車場不足は解消されていると認識している。横断歩道の安全対策は、歩行者優先の交通マナー啓発に努め警察と連携して検討したい。

問 駐車場不足は解消されていると認識している。横断歩道の安全対策は、歩行者優先の交通マナー啓発に努め警察と連携して検討したい。

問 駐車場不足は解消されていると認識している。横断歩道の安全対策は、歩行者優先の交通マナー啓発に努め警察と連携して検討したい。

問 駐車場不足は解消されていると認識している。横断歩道の安全対策は、歩行者優先の交通マナー啓発に努め警察と連携して検討したい。

問 駐車場不足は解消されていると認識している。横断歩道の安全対策は、歩行者優先の交通マナー啓発に努め警察と連携して検討したい。

問 駐車場不足は解消されていると認識している。横断歩道の安全対策は、歩行者優先の交通マナー啓発に努め警察と連携して検討したい。

問 駐車場不足は解消されていると認識している。横断歩道の安全対策は、歩行者優先の交通マナー啓発に努め警察と連携して検討したい。

問 駐車場不足は解消されていると認識している。横断歩道の安全対策は、歩行者優先の交通マナー啓発に努め警察と連携して検討したい。

問 駐車場不足は解消されていると認識している。横断歩道の安全対策は、歩行者優先の交通マナー啓発に努め警察と連携して検討したい。

★この他の質問
★スポーツ施設は、人間力育成や健康長寿に重要な施設。
★台風24号で被災した農林業や道路復旧の対策等。

市政を問う

歓迎 県立陸上競技場整備



創生クラブ
江内谷 満義



動画QRコード

問 山之口運動公園に建設予定の県立陸上競技場について、県の一部の競技団体等の反対運動が度々報道されているが、市長は、今後どのようにすすめていくられるのか。

答 そのような動きは承知している。私は、国体後も、県西地域の地域振興の拠点として、スポーツの競技力向上の観点のみならず、防災や圏域全体の活性化のために活用していく事が何より大切であると考ええる。今後引き続き県としっかり連携して整備を進めていく。

問 都城産スギ材が、東京五輪の国立競技場の建築材の一部に活用が決まったが、今回の県立陸上競技場等の国体関連施設にも売込む絶好の機会と思うが、本市における林業・木材産業界の活性化に結び付くことが期待される。強く働きかけたい。

答 国体終了後の管理運営は、今後、県と進めていく。

公共施設の利活用について



市民
筒井 紀夫



動画QRコード

問 県立陸上競技場の国体後の利活用について。

答 スポーツランドみやぎの県西の拠点施設として、地域振興に繋げていく。

問 体育協会との協議。

答 競技団体等と意見交換しながら連携を深めていく。

問 スマートインターと競技場へのアクセスについて。

答 県において将来の交通予測を行い、道路拡幅等の必要性を検討している。県の検討状況を注視し、市道についても連携して検討を進めたい。

問 かかしの里広場の大規模の大会でのトイレについて。

答 グラウンドゴルフ大会時は、仮設トイレを準備していたけど対応できなかった。大きな大会が開催される時は随時、仮設トイレの設置を行う。

問 水槽タンクが小さい。

答 タンクの増設を進める。

問 飲料水がない状態である。

答 飲料水持参のお願いと自動販売機の設置を進める。

市税の催告書発送と文章が適切か



公明
大浦 さとる



動画QRコード

問 納税お知らせセンターが開設され8年経過しているが収納率はどのなのか。

答 収納率は年々上昇しており平均98%位になる。

問 苦情件数と対応は。

答 苦情件数は集計していない。対応は各担当課で情報共有し、原因等を究明し改善を図る。

問 催告書等の送付の頻度は。

答 発送頻度は決まっていなが、6か月に1回程度は送ることにしている。

問 催告書の文面はどう思うか。

答 大量かつ反復して発生する業務の為定型の文言となり、それぞれの案件ごとの文面にはなっていない事をご理解をお願いしたい。

提 納税する事を忘れておられる可能性が多く、何も連絡がないまま1年半後に突然催告書を送るのではなく、延滞金が多くなるといううちに早めにお知らせをするべきではないか。

【その他の質問】

★新陸上競技場周辺整備

★竹笹サイレージ活用

都城市在留外国人の状況について



太陽の会
上坂 月夫



動画QRコード

問 都城市の在留外国人への行政の課題対策について。

答 国籍に応じた言語の提供等地元企業等と連携して取り組んでいきたい。

問 本市の技能実習生は、どのような監理団体を通じて受け入れているのか。

答 どの監理団体を利用しているか把握しておりません。

問 技能実習生の監理団体と行政との今後の連携について。

答 本市における技能実習制度の適正な運営について、可能な限り連携してまいります。

問 放課後児童クラブの待機児童・支援員の現状について。

答 待機児童は10月31日現在で25人です。支援員は1児童クラブに平均3・6人で、資格保持者は38%です。

問 児童クラブの安全管理面（耐震性・防災面・危機管理マニュアルの有無）の状況。

答 昭和56年以前の旧耐震基準の施設が13箇所ある。

【その他の質問】

★宮崎国体競技種目を都城市で開催する誘致施策について

一般質問について

- 1 議員が市長などに対し、市の政策や各事業などについて、その方針や市の見解などを問うことです。
 - 2 申し合わせにより、議長・副議長・監査委員は一般質問を行いません。
- ※その他の質問については、★印でタイトルだけ掲載しました。質問した順に掲載しています。

高校の学級数減少をくいとめろ

★通学路の安全確保のために
道路整備や防犯灯設置を！
★高齢者の健康増進のために
健康マイレージの活用を！

問 宮崎県立高等学校教育整備計画が公表されました。その中で都市内の全日制の県立高校の学級数が平成32年度から1学級減る計画になっています。普通科の高校が減少する場合は、教員数の減少により、生徒のニーズにあった進学指導が難しくなります。実業系の高校が減少する場合は、地元就職数はさらに減少することが考えられます。学級数が減少すれば、中学生の進路選択肢の減少、人口減少につながることを考えられます。学級数維持に向けて、県に対して要望していただくよう質問しました。

答 生徒にとって、より良い教育環境を提供する観点から、市教育委員会として様々な機会をとらえて県に要望していくよう努めていきます。



進政会
山内いっとく



動画QRコード

台風における市の対応について

問 台風24号の被害状況について。

答 3名が強風にあおられ軽傷を負った被害、最大約3万1千世帯の停電及び断水が420世帯に及び被害があり、下川東で内水氾濫があり、5世帯が床上浸水、7世帯が床下浸水の被害があり、西岳地区をはじめ市内340箇所倒木被害が発生しました。

問 長期停電時の対応について。

答 九州電力によると、停電は9月30日に発生し10月3日にはほぼ復旧したものの、倒木や土砂崩れ等で車両の進入が困難な箇所が長期化し、全面復旧は10月7日でした。地域防災計画において電気の応急工事については、二次災害に配慮しつつ迅速かつ適切に実施し、復旧工事は九州管内から応援をいただき対応しました。

問 避難所の自家発電について。

答 29か所の一時避難所の内5か所に整備されています。



社民
福島 勝郎



動画QRコード

あなたの周りの公民館図書室の利用を

問 山之口地区公民館図書室の設置目的について。

答 地域住民の学習活動に資するよう学習機会及び学習情報の提供。

問 山田総合支所複合施設整備事業における図書室の充実について。

答 書架の高さや配置について考慮する。

問 ちばな学び館での利用者数を増やす取組について。

答 新刊紹介等を掲載した、ちばな学び館だよりの回覧、高齢者施設や保育施設等の団体貸出し。感想文コンクール課題図書コーナーの設置。

問 市立図書館との連携は。

答 市立図書館の本を、公民館図書室で貸出、返却できる。担当者がシステムで予約し、市立図書館から本が送られてくる。

問 市立図書館と公民館等図書室の司書と情報交換の場を持つこと。

★都市部の学力向上の施策



日本共産党都市議団
森 りえ



動画QRコード

防災意識と早期避難が命を守る！

問 台風24号の際の一次避難所の利用状況と避難した市民の人数は？

答 市内29カ所の一次避難所の内、25カ所に総数181世帯、290名の避難所の利用があった。

問 避難勧告・避難指示等の発令は適切なタイミングで行われたのか？

答 避難指示等については、都市部の防災計画に定めてある基準により、適正に発令されたと考えている。

問 地域の民生委員・児童委員が避難指示の出た際に、避難行動要支援者等の避難に戸惑ったケースがあった。市としての対応は？

答 今後も機会を設けて研修会を実施しながら、個別計画の取組を推進していきたい。

問 今回の避難における反省点と今後に向けての取組は？

答 避難情報を出したにもかかわらず、避難行動に繋がらなかったため、防災意識の高揚を図りたい。



進政会
赤塚 隆志



動画QRコード

市政を問う

一日一善運動で町を綺麗に防犯上



太陽の会
徳留 八郎



動画QRコード

- 問** 一日一善運動（ボランティア活動）を市の職員にも啓蒙・啓蒙を図り、町の美化、防犯対策、ポイ捨て防止にも効果がもつと上がるのでは。
- 答** 前向きに取り組み、町の美化をより一層目指す。
- 問** 義務教育及び生涯教育でもあらゆる年代層に一日一善をもつと啓蒙・啓蒙に力を入れて普及・活動を促進すべき。
- 答** 市内小・中学校校長会等を通し各学校に周知実行を進める。社会教育関連団体等にも議会で提案があったことを報告する。
- 問** 街区公園内のトイレをきれいに使用する為にも一日一善のシールを貼り付けたい。
- 答** トイレ入口に小さな看板を立てて、いつもきれいに使用してもらおうように周知を図る。
- 問** 都城志布志道路の横市一Cの開通に向けて、桜並木と違った樹を桜並木に統一すべき。
- 答** 母智丘通線の桜並木に改良する。
- 問** 母智丘通線の車渋滞対策を。案内板に効果を発揮す。

食品ロス削減について



公明
佐藤 紀子



動画QRコード

- 問** 「食品ロス削減」啓蒙のためにパンフレットを作成してはいかがか。
- 答** 市では「食品ロス削減」の一環として、3010（さんまいるいちまる）運動に取り組んでいる。その啓蒙用チラシやポスターを作成し、広報誌やラジオで啓蒙を図っている。パンフレットを作成する予定はない。
- 問** フードバンクの活動についてお伺いしたい。
- 答** 本市では、都城市社会福祉協議会の生活自立支援センターが独自に実施している。フードバンクの受付は、生活自立相談センターにて随時行われている。
- 問** 市内の子ども食堂の取り組みについてお伺いしたい。
- 答** 子ども食堂を実施している団体は、一般社団法人「らしくサポート」で、2カ所において開設している。

【その他の質問】
★介護保険事業について
★空き家や空き地等の課題

鳥獣被害と介護保険外サービス



公明
音堅 良一



動画QRコード

- 問** サルの被害地域を伺う。
- 答** 高崎・高城・山之口地区。
- 問** 都城市鳥獣被害防止計画の本年が最終年度ですが被害軽減目標の状況を伺う。
- 答** 侵入防護対策の不十分さと収穫残渣放置の餌付けにより目標の達成は難しい。
- 問** シカ・サルの個体数は。
- 答** シカは県で10万9千頭。本市を含む範囲に約7千300頭。サルは本市を含む範囲に22群850頭から1070頭生息する。
- 問** モンキードッグ育成支援事業を実施されないか伺う。
- 答** 農作物の踏み荒らしと狩猟犬とのトラブル等もあるので地域の合意が必要です。
- 問** ジビエ処理加工施設の整備をされないか伺う。
- 答** 民間事業者より過去2件あったが活用に至っていない。
- 問** 必要とされる方に介護保険外サービス提供のリスト等を作成されないのか。
- 答** 中学校区毎に民間事業者やボランティア団体等の地域資源情報の把握に努めている。

水道事業と大丸跡地・旧市民会館



進政会
荒神 稔



動画QRコード

- 問** 寒波被害防止策と都城の水を避難備蓄水やボトル販売等の要望は検討できないか。
- 答** 広報活動等及び使用水量お知らせ票で周知啓蒙する。本市の水道水を利用した事業は収益向上には繋がらない。
- 問** 本市と三股町の広域による水道事業を市長に尋ねる。
- 答** 広域連携の検討会を設立したのでこの中で協議する。
- 問** 旧大丸跡地の整備事業計画は、どうなっているのか。
- 答** ホテル・スーパーマーケットの設計協議が大幅に遅れ31年開業は難しいが、実施計画は30年12月末に終える。
- 問** 建築学会が旧市民会館を世界遺産になる可能性の説明と今後の旧市民会館を伺う。
- 答** 旧市民会館を世界遺産登録は相当に高い壁がある。民間企業等からの保存活用案は現在までない、来年1月末まで提案がなければ「解体もやむなし」への適切な判断。

【その他の質問】
★台風による被害額と風倒木
★ヘルプマークの周知啓蒙

平成30年12月定例会の主な議案等について

期間:11月30日~12月19日

今回上程されたもの 議案51件、議員提出議案5件

《上程された議案について(一部抜粋)》

- 議案第121号 都城市国民健康保険運営基金条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第128号 簡易水道事業の地方公営企業法の適用に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- 議案第130号 平成30年度都城市一般会計補正予算(第4号)
- 議案第131号 平成30年度都城市工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第135号 工事請負契約の締結について(志和池地区公民館建設(建築主体)工事)
- 議案第138号 公の施設の指定管理者の指定について(都城市総合文化ホール)
- 議案第156号 都城市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて
- 議案第159号 平成30年度都城市一般会計補正予算(第5号)

※他議案43件(合計51件/可決49件、同意1件、承認1件)

《議員提出議案について》

- 議員提出議案第9号 山之口運動公園における県立陸上競技場整備の早期事業推進等を求める意見書案
- 議員提出議案第10号 相次ぐ甚大な災害からの復旧・復興に係る特別な財政措置を求める意見書案
- 議員提出議案第12号 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP11)発効後の農林水産業支援に対する意見書案

※他2議案(合計5議案/可決4議案、否決1議案)

平成30年12月定例会の表決結果

(採決日12月19日)

市長提出議案51件、議員提出議案5件を審議し、1件を除いて全会一致で可決、同意、承認しました。賛否が分かれた議案のみ掲載しています。

○:賛成した議員 ●:反対した議員 棄権:表決に参加しなかった議員 欠:欠席

議員提出議案	赤塚隆志	荒神稔	岩元弘樹	江内谷満義	大浦さとる	音堅良一	上坂月夫	神脇清照	川内賢幸	黒木優一	小玉忠宏	迫間輝昭	佐藤紀子	杉村義秀	筒井紀夫	徳留八郎	永田浩一	中田悟	永田照明	長友潤治	中村千佐江	西川洋史	畑中ゆう子	広瀬功三	福島勝郎	別府英樹	森りえ	山内いつとく	榎木智幸	審議結果	
第13号 子どもの医療費 助成制度の拡充 を求める意見書 案	○	●	○	●	●	●	○	○	●	●	○	○	●	○	○	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	●	議長職のため表決に参加しない	原案否決

※可否同数のため議長裁決により否決

さんさんクラブ都城市との意見交換会

都城市高齢者クラブ連合会との意見交換会を11月16日（金）に総合福祉会館で行いました。さんさんクラブ役員24名、議員16名の参加でした。

（意見交換会の協議内容）

- 1 高齢者クラブ組織強化及び会員増強加入について
- 2 新地域支援事業の取組について
- 3 地区公民館の業務機能と高齢者クラブ、高齢者学級について

（意見交換会の成果）

- 地域づくりの担い手としての高齢者の思いをしっかり受け止めることができた。市の高齢者像が見えてきて、効果的な手立ての必要性を認識した。



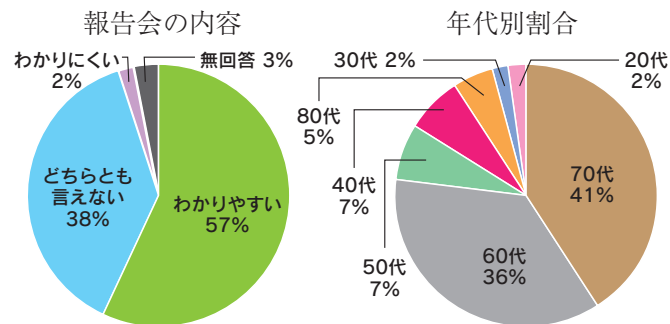
＜意見交換会＞



＜議会報告会＞

平成30年度議会報告会 （五十市・西岳・高崎地区）

台風接近のため延期しておりました議会報告会を12月に開催致しました。のべ54名の参加があり、各会場とも地域の課題・要望などについて積極的に意見が出されました。皆様からいただきましたご意見は、今後の議会活動の参考にさせていただきます。



（主な意見と答弁）

Q 集落地や農村部の幹線道路は、土手の草刈りが大変である。どうにかならないか。

A 市道の草は、市に言ってもらえば刈ることはできるが、予算の関係もあり時間がかかることもある。

Q 台風24号の被害で倒木があり、山林から道路に倒れている。大型車の通行ができないので行政で対応できないか。

A 市道に倒れていて通行に影響があれば行政としても考えなければならない。

Q 都城市は介護保険料が高い。保険料を上げてもすぐに運用がパンクするのが目に見えているが、具体的な施策はあるのか。

A 高齢者クラブが従来から行っている高齢者同士の見守りの活動と地域包括ケアシステムを組み合わせるような取組が必要である。担当課でも議論をしている。

（主な要望等）

○ 高齢者への薬の処方が多すぎる。医療費の増大、薬を飲まずに健康を維持することについて行政からもはたらきかけて欲しい。

○ 市の中心部には多くの予算が投入されているが、西岳地区にももう少し予算を投じて欲しい。

今号において、「市議会だよりに対するご意見・ご感想」のはがき、「市議会だより No.19 に寄せられたご意見」は、誌面の都合上、掲載できませんでした。皆様からいただいたご意見につきましては、今後も誌面づくりに活かしてまいります。

議会傍聴のご案内

皆さんによって選ばれた議員の活動や市政の方針などを実際に見て聞いてみませんか。

3月の定例会は、2月25日（月）に開会予定です。

本会議・委員会はどなたでも傍聴できます。本会議の傍聴席は市役所6階にあります。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

また、社会見学や団体研修の場としても、幅広くご利用ください。

平成31年 3月 定例会開催予定					
2月25日	開会、本会議	8日	一般質問	14日	委員会審査
26日	本会議	11日	一般質問	15日	委員会審査
3月6日	一般質問	12日	一般質問	19日	本会議、閉会
7日	一般質問	13日	委員会審査		

※ 日程はあくまでも予定であり、都合により変更となる場合があります。

編集委員 別府 英樹 赤塚 隆志 中田 悟 広瀬 功三
森 りえ 中村 千佐江 山内 いつく 岩元 弘樹

お知らせ

都城市議会

都城市ホームページ

〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号
TEL(0986)23-7869 FAX(0986)25-7879
E-mail:gikai@city.miyakonojo.miyazaki.jp

http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp

ホームページ



フェイスブック



※ QRコードをスマートフォンのアプリで読み込むと各ページが開きます。

みやこのじょう 市議会だより No.20